

2025(令和7)年度 実習後面接授業コマシラバス			
分野	授業科目	担当者	授業形態
専門科目	成人看護学実習Ⅱ	野間かず子 田部 紅 仲地ますみ 池末枝美	講義・演習
学年	履修期間	提出物	
2年	2025年8月16日(土)～8月24日(日)	実習後面接授業後レポート 提出期限:面接授業日から1週間以内【必着】	
【本時のテーマ】 成人看護学実習の学びを振り返り、今後の課題を見出す。 【本時の目標】 1.臨地実習2日間を振り返り、対象の健康レベルに応じた看護について理解する。 2.臨地実習2日間を振り返り、病気や障害、入院が対象とその家族にどのような影響を与えるか理解する。 3.多職種連携の必要性和看護の役割を学ぶ。 4.様々な健康障害の特徴と看護が理解できる。 5.成人看護学実習Ⅰ・Ⅱの学びをまとめる事ができる。		【準備物】 1.実習後面接授業コマシラバス 2.実習後授業資料 3.冊子「実習Ⅱ(病院等見学実習・面接授業)の手引き」 4.オープンセサミ② 5.iPad	
時間	項目	内容	
10:00	受付・検温		
10:15	オリエンテーション		
10:20 ～ 11:30 (70分)	1時間目 目標1 臨地実習2日間を振り返り、対象の健康レベルに応じた看護について理解する。	◎個人ワーク・グループワーク 「さまざまな健康レベルにおける看護の役割」 「見学した場面(治療・処置・看護技術・患者指導など)からの学び」 ・ ()期の患者の特徴 ・ ()期の看護の役割、看護師に求められること	
10分	休憩		
11:40 ～ 12:20 (40分)	2時間目 目標2.臨地実習2日間を振り返り、病気や障害、入院が対象とその家族にどのような影響を与えるか理解する。 目標3.多職種連携の必要性和看護の役割を学ぶ。	◎グループワーク 「病気や障害、入院が対象に与える影響」 「多職種連携の必要性和看護の役割」	
60分	昼食		
13:20 ～ 15:00 (100分)	3時間目 目標4 様々な健康障害の特徴と看護が理解できる。	過去問題を解きながら知識の確認をする。	
10分	休憩		
15:10 ～ 16:10 (60分)	4時間目 目標5 成人看護学実習Ⅰ・Ⅱの学びをまとめる事ができる。	成人看護学実習Ⅰの振り返りとまとめ 成人看護学実習Ⅱの振り返りとまとめ 実習後面接授業後レポート課題説明 「成人看護実習Ⅰ・Ⅱで学んだ事と自己の課題(1600字程度)」 ※レポートの書き方	
16:10 16:40	まとめ	質疑・応答 提出物、スケジュール、他	
17:00	終了		